



2018年度12月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ペアーズ

あっという間に時は過ぎ、今年も残りひと月となりました。お忙しいなか個人面談に出席頂き、ありがとうございました。おうちのお子さんの様子などを伺う機会ができて良かったです。

寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じられる今日この頃。天気の良い日は園庭や散歩に出かけて探索をし、思い思いに冬を感じて過ごしています。

鼻水・咳などの症状が見られても、大きく体調を崩すことが減ってきている子どもたち。体力もついてきたようです。これから冷えこむ日もありますが、体調に気をつけながら、元気いっぱいに過ごしたいと思います。



「もう1回！」が止まらない…。



全体的に成長と共に、自己主張が強くなってきた子どもたち。

絵本を読んで欲しい時は保育者のところへ持ってきて“読んで”アピール！

踊りをしたい時は…押入れを指さし「わ～お」と何度も言いながら、CDデッキを“出して”アピール！

お気に入りの絵本・踊りは、クラスのみんな同じものが大好き。いつの間にかみんなが一緒になって保育者に訴えてきています。必ず1回だけではおさまらず「もう1回」と、飽きないかと思うくらい繰り返し楽しんでいる子どもたちです。

楽しんでいる時に見せる笑顔や大人が気持ちを受け止めたときに見せる表情を忘れずに、一人一人の思いに応えていきたいと思っています。

12月の手遊び



お父さん・お母さんも子どもの頃にやったことがある懐かしい手遊びだと思うので、一緒にやって楽しんでくださいね！

てあそび

げんこつやまのたぬきさん



関わり



友だちの名前を呼んだり、可愛がるように頭をなでたり、ときには友だちのことを気にかけてたりなど、関わり方にも成長を見せている子どもたち。

みんなで同じ場所に座って声を上げたり、買い物ごっこで一緒に歩いて楽しんだりもしています。

クラス内に関わらず、園庭で合流する上のクラスの遊んでいる姿も気になる子どもたち。お兄さん・お姉さんの遊びについて歩き、使っていた玩具を手放した子がいたら手にして自分も遊んでみたり、手を繋いでもらい一緒に歩いたりしています。可愛がってもらうことを喜んだり、新たな遊びを見つけたりして交流を楽しんでいるようです。